

愛媛リアルワールドデータ構想 データ利活用 研究/事業募集

—RWDと一緒に愛媛ヘルスケアの未来を変えませんか—

利用可能なデータの種類と規模 (2025年12月時点)

医療機関名(順不同)	電子カルテ	レセプト
愛媛県立今治病院	○	○
独立行政法人 国立病院機構 四国がんセンター	○	○
独立行政法人 国立病院機構 愛媛医療センター	○	○
国立大学法人 愛媛大学医学部附属病院	—	○
社会福祉法人 恩賜財団 済生会 松山病院	—	○
社会福祉法人 恩賜財団 済生会 今治病院	—	○
一般財団法人永頼会 松山市民病院	—	○
社会医療法人 仁友会 南松山病院	—	○
医療法人天真会 南高井病院	—	○
一般財団法人 積善会 十全総合病院	—	○
社会医療法人同心会西条中央病院	—	○



ヘルスケアデータサイエンス (HDS)講座では、**愛媛県の大部分をカバーする匿名加工医療情報を活用し**、エビデンスに基づいた医療・健康施策を推進。自治体、研究者、医療機関、民間企業が一丸となって県民および日本全体の健康増進と予防医学分野の向上を目指しています。

愛媛RWD構想参画医療機関のうち、データの匿名加工が完了している**中核病院10施設分**(25年11月時点)のデータを使った利活用テーマを募集しております。

参画医療機関のデータについては、データの利用・抽出・統計解析をHDS講座が原則無償でサポートいたします。

その課題、愛媛リアルワールドデータ (RWD)を使って解決しませんか？



興味深い臨床上の仮説があるが、自院のデータだけではサンプル数が足りない



RWDを活用したいが、統計解析の専門家や人手が不足している



地域の患者動向や医療圏の実態を把握し、データに基づいた経営戦略を立案したい

課題解決に向け、愛媛大学ヘルスケアデータサイエンス講座がサポートします！

—愛媛RWD構想 データ利活用の流れ—

HDS講座のWebサイトより必要事項をご記入の上、お申込みいただきましたら、申請内容を確認しご連絡いたします。



<https://hds.m.ehime-u.ac.jp/>

メニューバーから
「RWD構想 参画後データ利活用について」
のページをご覧ください

お問い合わせがある場合は、以下メールアドレス宛にお問い合わせをお願いいたします。

問合せ先メールアドレス: info@hds.m.ehime-u.ac.jp